

星の翼	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・適切になるように工夫している ・パーテーションなども使い、適切な環境整備に努めている
	② 職員の配置数は適切であるか	○			・その日の利用者さんに合わせ個別の動きを決めて対応している
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		・トイレの広さや手すりなどまだ課題がある
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		・本当は全職員に参加してもらいたいが同じ時間に全員が集まる事は難しいので、なるべくは集まり、参加が難しい職員には個別の対応をしている
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		・保護者の意見を汲み取り、業務改善に努めている
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・事業所ホームページにて公開しています
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		・今後、第三者評価による外部評価を検討しています
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・研修はこまめに開催し、職員の支援力向上に努めています
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・全職員からの聞き取りや原案会議の中で意見を汲み取り、利用者、保護者のニーズと照らし合わせ、到達可能なサービス計画を作成している
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		・アセスメントツールの作成がまだ不十分だと思うので改善を図っていく
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・その時の子どもの状況に合わせ、活動を個人でなくチームで考えている
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		・子どもたちの希望とすり合わせ、固定化にならないよう努めている
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		・平日、長期休暇での違いを出していきたいがきめ細かくまでは設定ができていないの+G16:H17で今後の課題です
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		・子どもの特性や個人の課題設定との兼ね合いで難しい場合もあるが、うまく組み合わせられる様、努力をしている
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・勤務開始前に活動や個別の動きを確認したうえで支援を開始するようにしている
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		・勤務時間の関係で当日に振り返りができない場合もあるが課題 ・申し送りノートなどを活用している

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		・活動記録とは別の連絡帳を併用し、記録を残し、保護者と共有し、改善に努めている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・モニタリングを行い、現状の様子と照らし合わせうえ、見直しを行っている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか		○		・複数組み合わせられない場合もある
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・基本は統括施設長が参加し、合わせてその子どもの状況に精通した職員が参加している
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		・こちらから発信をしないと情報共有がうまくとでない学校がある
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	・医療的ケアが必要な子どもの受け入れはしていない
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	・現状、情報共有する機会があまりない
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	・希望があれば情報共有の機会に参加するが、今まで卒後の事業所等から求められたことはない
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	・研修機会があれば積極的に参加したい
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	・機会があれば積極的に参加したい ・今後、地域イベントを開催するなど交流の機会を設けていきたい
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	・市に自立支援協議会はないが、似たような機会の場には積極的に参加している
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・送迎時、連絡帳にて状況等を伝え、共通認識、共通理解できるよう心掛けている
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	・必要に応じて行っている
保護者への説明責任	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・契約時に時間をとって説明している
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・丁寧に応じるようにしている
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	・今のところ保護者会等の開催はしていなかったが、希望があれば取り入れていきたい
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・苦情に対する体制を事業所で整備しています ・迅速に対応するよう心掛けています ・担当者が当日不在な場合が今後の課題
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・HPにて活動の様子等をお知らせできるようにしている

等	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			・鍵付きの書庫にて保管しています
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・子ども、保護者それぞれに配慮しています ・保護者によっては電話やメールでの対応をしている
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っているか		○		・今まではコロナ等もあり、行っていなかったが、今後は地域との交流も図っていききたい
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・体制を整え、会議、研修等にて職員に周知している ・保護者には契約時に説明している
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・年二回、子どもたちも参加の避難訓練を実施している ・職員には事業所の非常災害マニュアルを理解するとともに研修も行っている
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・年二回の虐待防止研修を行い、虐待防止に努めている
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・委員会にて指針を取り決め、やむを得ず身体拘束を行う可能性がある子どもには保護者に説明を行い、支援計画に内容を入れ、実際に行った場合は記録、説明を行うように取り決めているが、現状、行ったケースはない
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			・面談時にアレルギーについての聞き取りを行い、職員に通達するとともに、掲示し、誤食等がないように努めている
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		・ヒヤリハットへの認識がまだ浸透しきっていないのでしっかりと研修等を設け共有を徹底していききたい

○この放課後等デイサービス自己評価表は、放課後等デイサービスの事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」又は「いいえ」のいずれかに「○」を記入し、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。